

政策形成のための

統計分析（基礎）

ねらい

統計データ活用場面における情報収集・分析・評価・発信の行動プロセスを習得し、統計データを課題解決、政策形成などに活用する能力を身につける。

日程

12月22日（水）【9:00～17:00】

※うち、昼休憩1時間あり

対象

政策形成および事業計画策定に携わる職員【定員48名】

場所

特別区職員研修所

（千代田区神田相生町1番地 秋葉原センタープレイスビル4・5・6階）

講師（敬称略）

元 慶應義塾大学 政策・メディア研究科 特別研究講師
中野区 地域支えあい推進部 職員

カリキュラム【1日間（7時間）】

※ 事前アンケートがあります。
詳細は受講決定通知でお知らせします。

『エビデンスに基づく政策形成と政策評価』

『統計データを最大限活用するための基礎と応用』（講義・演習）

！パソコンを用いた操作演習は、研修カリキュラムに含まれておりません！



Check!

こんな方におすすめです

「利用者にアンケートをとってみたい」

「データはまとめたけれど、分析ってどうやるの？」

「分析はしたけど、『どうやって』わかりやすく表現しよう…」

ぜひご参加ください！

